

ふじみみ 5月号



経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

富 士 見 台 デ イ サ ー ビ ス

セ ン タ ー か ら の お 知 ら せ

～ようこそ富士見台デイへ～

富士見台デイでは、人事異動により1名の職員が転入してくるようになりました。ご利用されているお客様とご家族様にご紹介したく、“ふじみみ 5月号”にて職員紹介させていただきます。

新たに富士見台デイの一員になったのは、関町デイサービスセンター（関町デイ）から転入してきました“石丸 彩（いしまる あや）介護士”です。

【石丸介護士へのインタビュー】

所 長：富士見台デイのお客様やご家族様へのメッセージをお願いします。

石丸介護士：4月より関町デイサービスセンターから異動してまいりました。覚えることも多く毎日奮闘中ですがどうぞ宜しくお願いいたします。

所 長：今後の決意表明をしてください。

石丸介護士：1日にも早く皆様のお名前とお顔を覚えて笑顔溢れる毎日を皆様と一緒に過ごしていきたいと思っております。

所 長：今の気持ちを漢字一文字で表現してください。

石丸介護士：『泣』→『楽』 関町デイサービスセンターのお客様との別れが悲しくお客様と一緒に泣いていた日々から、富士見台デイサービスセンターのお客様とお会いし、今では『楽』に変化しつつあります。

所 長：令和5年度は、41名の職員でスタートしました。介護士、看護師、機能訓練指導員、生活相談員などの専門職を中心に、送迎員や建物に関わる全ての職員とチームを組み、多職種連携による支援をさせていただきます。令和5年度も宜しくお願いいたします。



インタビューした人
（所長 中山翔平）

～「赤いチューリップの輪を広げ隊」結成～

富士見台デイでは、個別機能訓練の取り組みとして“畑部”を立ち上げました。その畑部の活動として「赤いチューリップの輪を広げ隊」を結成し“チューリップ大作戦”と題して作戦を行いました。チューリップ大作戦は、担当ケアマネジャー様にチューリップを届け、日頃の成果を伝えることが目的の活動です。冬に入る前に球根を植え、「咲け！」という思いを込めて育てた赤いチューリップです。4月上旬、お客様と一緒に手塩にかけて育てたチューリップを届けに行ってきました。あるケアマネジャー様は、担当のお客様が歩いてチューリップを届けてくれたことをとても喜んでくださいました。機能訓練の成果を見ていただくチューリップ大作戦は、今後、夏野菜大作戦などに収穫物を変更して継続していく予定です。



ちょっとそこまで ～久しぶりのお花見～

桜が満開のときに、石神井川沿いの桜を見に行ってきました。約3年ぶりのお花見外出です。お花見に行くと、花見に来ている方々が多くいて、日常を少しずつ取り戻していることを実感しました。たくさんのお花見客に気をつけたり、足元にも注意して歩いたり、実践的な機能訓練にもなるお花見になりました。来年はもっと盛大に、そして機能訓練の効果をより期待できるお花見行事をしたいと考えています。



令和4年度の利用状況と結果報告

令和5年3月31日時点での一般型デイサービスセンターをご利用のお客様は78名、認知症対応型デイサービスセンターをご利用のお客様は13名です。

令和4年3月利用状況

一般型(定員40名)利用率	平均介護度
76.3%(約30名/日)	2.35

令和4年度結果

一般型(定員40名)利用率	平均介護度
72.6%(約29名/日)	2.34

令和4年3月利用状況

認知症対応型(定員12名)利用率	平均介護度
51.5%(約6名/日)	4.31

令和4年度結果

認知症対応型(定員12名)利用率	平均介護度
63.3%(約7.5名/日)	3.96

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子をブログでもお知らせしています。
“富士見台デイ”と検索してください。

富士見台デイ

検索